

商店街のモデルケースへ



来迎寺駅から徒歩1分



来迎寺でいしやば通り商店会と(株)こしじまづくりが整備してきた越路ていしやば交流施設「こころて」。6月26日から順次、店舗がオープンしていきます。

市は今年度、次世代を見据えた商店街づくりに向け、機能の複合化による新たな取り組みを募集し、同施設に関する



越路に複合施設「こころて」が誕生 人、お店、にぎわいを

わたる事業を採択。全国で8件のみの国の推進事業にも選ばれ、商店街全体の活性化を目指した新規出店の誘致と定着に向けた支援が行われます。

施設は、飲食店や物産コーナー、宿泊スペースのほか、子どもの学習教室などにも使われます。

産業界支援課 ☎ 39・2222

地域に愛され、集える場に

商店街の活性化には、魅力的な店舗の誘致や地域の人々が充実して暮らせる取り組みが肝心です。経済効果をもたらすには、宿泊施設も必要です。そのにぎわいを見た子どもたちが「ここで暮らしたい!」と想ってもらいたいです。地域みなさんと一緒に「こころて」を誰もが気軽に集まれて、愛される施設に育てていきます。



(株)こしじまづくり 代表取締役
小林 薫 さん

水資源を利活用! 地域・世界に発信

令和元年12月に設立した「長岡水イノベーション・ハブ」は、水や土壌をテーマに地域の課題解決と新しい産業の創出を目指しています。養鯉施設の水環境の改善や、雨水を生活用水として使えるろ過装置の開発など、企業や海外向けにも提案。SDGsの達成につながる水資源の利活用を進め、産学官金が一体となった技術開発や人材育成に貢献しています。



技大教授・山口隆司さん(右)、同大助教・ヌル・アデルンさん

SDGs達成へ 技大のここがスゴイ!

SDGsを身近に! 楽しみながら学ぶ

クイズやすごろくなど、楽しみながらSDGsを学ぶことができる教育ゲームを作成。教育機関への協力や、企業や市民向けの講演会の開催など、SDGsに触れる機会を提供しています。SDGsの認知度を高め、「身近なもの」という意識を広める活動を進めています。



若者の新たな挑戦 起業で社会、地域を豊かに

市の「学生起業家育成補助金」を活用し、新たに2人が起業します。学生時代を過ごした場所、移住による新たな出発点と、長岡への想いや立場が異なる若者たち。それぞれの視点で、地域や社会を豊かにするために挑戦します。
産業界イノベーション課 ☎ 39・2402



「新潟ならここ」と言われるお店に

移住してブックカフェを開業
富永 美沙希さん(26歳)

自然豊かな環境で暮らしたいと考え、昨年6月に夫婦で長岡へ移住しました。開業に当たっては、起業支援センターCLIP長岡に相談。市政だよりで補助金のことを知りました。

そしてこの夏、寺泊入軽井で空き家を活用したブックカフェをオープンします。出身である九州大学から歴史的な木製家具を借り、全国に10例しかない保存・活用事業にも取り組みます。文化的に価値のあるものを活かすことで、暮らしや地域の豊かさにつなげます。

目指すのは、移住による起業のモデルケース。お店自体を発信力のある場所にすることです。将来は「新潟ならここだよ」と言われるような、全国に誇れるブックカフェにしたいです。

“つながり”を活かし、社会に貢献

技大大学院を卒業し起業
佐藤 靖徳さん(27歳)



3月に長岡技術科学大学大学院を卒業し、7月に「株式会社パンタレイ」を設立します。持続可能なエネルギー社会の実現を目指した新型風車の実用化や、物質の流動や変形を扱う「レオロジー」という学問の視点で製品開発のコンサルティングなどを行います。

学生時代は約10社との共同研究に携わり、大学と企業が手を取り合うことの大切さを感じました。大学でできたつながりは、自分にとって大きな財産。大学で得た専門的な知見と、共同研究で培った産学連携のノウハウは自社の強みです。

お世話になった長岡に恩返しするためにも、エネルギー問題の解決や産学連携プロジェクトの促進など、豊かな社会に向けた取り組みを進めます。

SDGsの推進が日本・世界で評価

2期連続

技大が世界唯一! ゴール9ハブ大学に

産業界イノベーション課 ☎ 39・2402



国内でも、SDGs達成に向けた科学技術教育の理解増進と普及啓発の実績が評価され、文部科学大臣表彰を受賞。活動に携わった、教授の山口隆司さん、同大国際産学連携センターUEAの勝身麻美さん、前教授の市坪誠さんが選ばれました。

SDGsの理解増進へ、大臣表彰を受賞

平成30年から、17ある目標の一つ、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」のハブ(拠点)大学に任命されている技大。引き続き令和6年まで、2期連続で選ばれました。

ハブ大学は、目標ごとに世界で1校ずつ選出。技大はSDGsの達成に向け、世界の大学をけん引する役割を担います。

社会や経済、環境など、世界共通で取り組む目標として国連が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」。この達成に向けた長岡技術科学大学の取り組みが注目されています。